

1-117-0367

音の性質実験器 OSJ2



標準価格(税抜)

¥25,800

(税込：¥28,380)

調布市緑ヶ丘小学校校長 鳥居圭先生ご考案

- 小学校3年生の「光と音の性質」の単元に対応した、音の性質を調べることができる実験器です。
- 実験用たいこは膜の振幅が大きいものを採用しており、膜や空気の震えを体感しやすくなっています。
- たいこの上に付属の振動確認ケースを置くと、膜が震えている様子を視覚化できます。
- 音の大きさによる膜の震え方を調べる振動確認球が付属しており、確認球の跳ね上がる高さを比較できます。
- 実験用たいこ2個を併用すると、音が伝わる時に糸が震えている様子を確認できます（糸電話）。使用する糸は、吸盤付でたいこへの取付け、取り外しが簡単です。
- 実験用たいこやトライアングルを使って、音が出ているものの様子を観察し、音の性質を学習できます。
- 実験用たいことトライアングルは、それぞれ糸でつないで音の伝わり方を学習できるよう、2個ずつ付属しています。

実験用たいこ	210φ×150mm 2個
トライアングル	1辺18cm×2
付属	ベース台×2 打棒×4 振動確認球×2 糸電話用吸盤付糸（3m）×1 振動確認用ケース×2

※商品情報は2026年05月現在のものとなります。

K ケニス株式会社
Kenis

Copyrights(C)Kenis CO.,LTD ALL Rights Reserved.